

# 雨のち晴レルヤ

とつぜんー ぐうぜんー それともひつぜんー はじまりはきづかーぬうちに よ  
 ほうー どおりー いかないー もようー そんなとーきこそほーほえみをぼつりぼつりと  
 まちのいろ かわってゆけば かさはなくとも あまぞちに うたうよ どん なきみでも あい  
 している かおを あげてごらんー ひかりーがてらす なみだーのかわも うみへとかえ  
 にいる よきみと まって いたいーのぼるーあさひを さらばーてをふるう かなしみたち  
 る だれの ころもー あめのちー はれるやー  
 におおぞらにとぼしたく  
 つうーらなつた あしたのーゆく えーがいてた みちいじやないが  
 きーみがいる かけがえーのないひびそれはきせきぼつりぼつりとつぶやいて つたえてくれ  
 た かぜにまぎれて このむねにとどくよ なに D.S. される  
 よー  
 どん なきみでも あいしている かお  
 を あげてごらんー ひかりーがてらす なに があつてもそばにいる よきみ  
 と まって いたいーのぼるーあさひを なみだーのかわも うみへとかえる だれの ころ  
 もー あめのちー はれるやー あめのちー はれるやー